

HP Operations Orchestration 10.x

Windows および Linux オペレーティングシステム

00 Virtualization コンテンツパックバージョン1.5.1

リリースノート

ドキュメントリリース日: 2015 年 5 月 (英語版)
ソフトウェアリリース日: 2015 年 5 月 (英語版)



ご注意

保証

HP製品、またはサービスの保証は、当該製品、およびサービスに付随する明示的な保証文によってのみ規定されるものとします。ここでの記載は、追加保証を提供するものではありません。ここに含まれる技術的、編集上の誤り、または欠如について、HPはいかなる責任も負いません。

ここに記載する情報は、予告なしに変更されることがあります。

権利の制限

機密性のあるコンピューターソフトウェアです。これらを所有、使用、または複製するには、HPからの有効な使用許諾が必要です。商用コンピューターソフトウェア、コンピューターソフトウェアに関する文書類、および商用アイテムの技術データは、FAR12.211および12.212の規定に従い、ベンダーの標準商用ライセンスに基づいて米国政府に使用許諾が付与されます。

著作権について

© Copyright 2015 Hewlett-Packard Development Company, L.P.

商標について

Adobe™ は、Adobe Systems Incorporated (アドビシステムズ社) の登録商標です。

Microsoft® およびWindows® は、米国におけるMicrosoft Corporationの登録商標です。

UNIX® は、The Open Group の登録商標です。

本製品には、'zlib' (汎用圧縮ライブラリ) のインタフェースが含まれています。'zlib': Copyright © 1995-2002 Jean-loup Gailly and Mark Adler.

ドキュメントの更新情報

このマニュアルの表紙には、以下の識別情報が記載されています。

- ソフトウェアバージョンの番号は、ソフトウェアのバージョンを示します。
- ドキュメントリリース日は、ドキュメントが更新されるたびに変更されます。
- ソフトウェアリリース日は、このバージョンのソフトウェアのリリース期日を表します。

更新状況、およびご使用のドキュメントが最新版かどうかは、次のサイトで確認できます。

<https://softwaresupport.hp.com>

このサイトを利用するには、HP Passportへの登録とサインインが必要です。HP Passport IDの登録は、次のWebサイトから行なうことができます。<https://hpp12.passport.hp.com/hppcf/createuser.do>

もしくは、「HP ソフトウェアサポート」ページの一番上にある[新規登録]リンクをクリックします。

適切な製品サポートサービスをお申し込みいただいたお客様は、更新版または最新版をご入手いただけます。詳細は、HPの営業担当にお問い合わせください。

サポート

HPソフトウェアサポートオンラインWebサイトを参照してください。<https://softwaresupport.hp.com>

このサイトでは、HPのお客様窓口のほか、HPソフトウェアが提供する製品、サービス、およびサポートに関する詳細情報をご覧いただけます。

HPソフトウェアオンラインではセルフソルブ機能を提供しています。お客様のビジネスを管理するのに必要な対話型の技術サポートツールに、素早く効率的にアクセスできます。HPソフトウェアサポートのWebサイトでは、次のようなことができます。

- 関心のあるナレッジドキュメントの検索
- サポートケースの登録とエンハンスメント要求のトラッキング
- ソフトウェアパッチのダウンロード
- サポート契約の管理
- HPサポート窓口の検索
- 利用可能なサービスに関する情報の閲覧
- 他のソフトウェアカスタマーとの意見交換
- ソフトウェアトレーニングの検索と登録

一部のサポートを除き、サポートのご利用には、HP Passportユーザーとしてご登録の上、サインインしていただく必要があります。また、多くのサポートのご利用には、サポート契約が必要です。HP Passport IDを登録するには、次のWebサイトにアクセスしてください。

<https://hpp12.passport.hp.com/hppcf/createuser.do>

アクセスレベルの詳細については、次のWebサイトをご覧ください。

<https://softwaresupport.hp.com/web/softwaresupport/access-levels>

HP Software Solutions Nowは、HPSWのソリューションと統合に関するポータルWebサイトです。このサイトでは、お客様のビジネスニーズを満たすHP製品ソリューションを検索したり、HP製品間の統合に関する詳細なリストやITILプロセスのリストを閲覧することができます。このサイトのURLは

<http://h20230.www2.hp.com/sc/solutions/index.jsp>です。

目次

概要	5
新機能	5
機能拡張	5
コンテンツパックの統合	6
00 Virtualization コンテンツパックのデプロイ	8
修正された不具合	9
既知の問題	10

概要

本ドキュメントでは、HP Operations Orchestration Virtualization コンテンツパック 1.5.1 リリースの概要について説明します。マニュアルやオンラインヘルプに記載されていない重要な情報が含まれています。

このリリースでは、次の言語がサポートされます。

- en - 英語
- ja - 日本語

Virtualization Content Pack 1.5.1 は累積的なコンテンツパックです。

新機能

- **VMware vSphere バージョン 6.0** がサポートされるようになりました。
次の新しいバージョンのサポートが追加されました。
 - VMware ESXi 6.0
 - VMware Virtual Center (vCenter) 6.0
- 「/Library/Integrations/VMware/VMware Virtual Infrastructure and vSphere/Virtual Machines/」の下に、VMWare の仮想マシンを削除できる新しいオペレーション「**Delete Virtual Machine**」が追加されました。
- 「/Library/Integrations/VMware/VMware Virtual Infrastructure and vSphere/Network/」の下に、新しいオペレーション「**Get Virtual NIC**」、「**Remove Physical NIC**」、「**Configure Physical NIC**」、「**Remove NIC**」、「**Add Physical NIC**」、および「**Create NIC**」が追加されました。

機能拡張

- 「/Library/Integrations/VMware/VMware Virtual Infrastructure and vSphere/Utilities/」の下に「**Simple Search**」オペレーションに、ソケットのタイムアウト機能を追加する新しい入力 **socketTimeout** が追加されました。
この入力は、VMWare 統合の別のオペレーションにも追加されています。
- 「/Library/Integrations/VMware/VMware Virtual Infrastructure and vSphere/Authorization/」の下に、VMWare 管理対象オブジェクトの権限を設定するための新しいオペレーション「**Set Entity Permissions**」が追加されました。
- 「/Virtualization/Library/Integrations/VMware/VMware Virtual Infrastructure and vSphere/Virtual

Machines/」の下の「**Configuration**」フォルダーが、わかりやすく使いやすいように再構成されました。変更点は次のとおりです。

- 「**Configuration**」フォルダーの下に、次の新しいサブフォルダーが作成されました: 「CD and DVD Drives」、「Controllers」、「CPUs」、「Floppy Drives」、「Hard Disks」、「Memory」、「Network Adapters」、「Resource Settings」、「Video Cards」、「VM Options」
- 「**Virtual Machines**」の下に「**Folders**」という名前の新しいサブフォルダーが作成されました。このフォルダーには、次のオペレーションが含まれています: 「Create VM Folder」、「Delete VM Folder」、「Rename VM Folder」、「VM Folder Exist」
- 「**Virtual Machines**」の下の一部のオペレーション/フローの名前が変更されました。たとえば、「**Extend Disk on VM**」が「**Extend Disk**」に変更されました。
- 次のオペレーションで、VMWare vSphere 6.0 の仮想マシンを作成または構成する際に、指定された値 (CPU 数、CPU コア数、RAM メモリを表す) が VMWare vSphere 6.0 の構成の最大値を超えていないことがチェックされるようになりました。
 - 「/Virtualization/Library/Integrations/VMware/VMware Virtual Infrastructure and vSphere/Virtual Machines/」の下の「**Create Virtual Machine**」
 - 「/Virtualization/Library/Integrations/VMware/VMware Virtual Infrastructure and vSphere/Virtual Machines/Configuration/」の下の「**Set VM Memory Size**」
 - 「/Virtualization/Library/Integrations/VMware/VMware Virtual Infrastructure and vSphere/Virtual Machines/Configuration/」の下の「**Set VM CPU Count**」
 - 「/Virtualization/Library/Integrations/VMware/VMware Virtual Infrastructure and vSphere/Virtual Machines/Configuration/」の下の「**Set VM Cores per Socket**」
- 分散ポートグループでの仮想 NIC の追加をサポートするため、新しい機能が追加されました。「/Library/Integrations/VMware/VMware Virtual Infrastructure and vSphere/Network/」の下の「**Add Virtual NIC**」オペレーションに、新しい入力 **datacenter**、**distributedPortGroup**、**mtu**、および **tsoEnabled** が追加されました。
- x86 チップセット、デバイス、ドライバー、ゲストオペレーティングシステムの最新の値をサポートするため、すべてのリソースが更新されました。

コンテンツパックの統合

次の表に、OO Virtualization コンテンツパックがサポートする統合の一覧を示します。

統合名	バージョン
Citrix Xen Server	5.0、6.0
Hyper-V	Windows Server 2008

統合名	バージョン
	Windows Server 2008 R2 Windows Server 2012 Windows Server 2012 R2
Linux KVM	KVM + libvirt 0.8.7
System Center Virtual Machine Manager	2008 R2、 2012、 2012 SP1、 2012 R2
VMware vSphere	4.0、 4.1、 5.0、 5.0u1、 5.1、 5.5、 6.0
VMware ESX	3.5、 4.0、 4.1
VMware ESXi	3.5、 4.0、 4.1、 5.0、 5.1、 5.5、 6.0
VMware Virtual Center (vCenter)	4.0、 4.1、 5.0、 5.1、 5.5、 6.0

00 Virtualization コンテンツパックの デプロイ

00 プラットフォームバージョン 10.00 以降が、Virtualization コンテンツパック 1.5.1 をサポートしています。ただし、Virtualization コンテンツパック 1.5.1 は、既存の 00 プラットフォームバージョン 10.21.0001 またはそれ以降にデプロイすることを推奨します。

コンテンツパックのデプロイの詳細については、『Studio オーサリングガイド』の「コンテンツパックのプロジェクトへのインポート」と『Central ユーザーガイド』の「コンテンツパックのデプロイ」を参照してください。

注: コンテンツパックのアンインストール/ロールバックの方法については、『HP 00 Central ユーザーガイド』の「前回のデプロイメントへのロールバック」を参照してください。

修正された不具合

修正された不具合の参照番号は、ALM グローバル ID 番号 (QCCR) です。

修正された不具合の詳細については、「HP ソフトウェアサポートオンライン」を参照するか、HP サポート担当者まで直接お問い合わせください。

CR 番号	タイトル	説明
QCCR8C2463	VMware: Add Virtual NIC: 「無効な引数」エラー (ポートグループが存在して 空の場合を除く)	「Add Virtual NIC」オペレーションで重要な前提条件のチェックが行われ、前提条件が存在しない場合に適切なエラーメッセージが表示されるようになりました。
QCCR8C27186	VMware 仮想インフラストラクチャーおよび vSphere - 接続エラーメッセージに後 方互換性がない	次の入力で誤った値が入力されたときに、正しいエラーメッセージが生成されるようになりました: host 、 user 、 password 、 protocol
QCCR8C27347	vNetwork 分散スイッチの追加 - 5.5.0 および 6.0.0 バージョンで動作しない	「/Configurations/Selection Lists/」の下の「 Add vNetwork Distributed Switch 」オペレーションが、VMware vNetwork 分散スイッチバージョン 5.5.0 および 6.0.0 で正しく動作するようになりました。

既知の問題

既知の問題の詳細については、「HP ソフトウェアサポートオンライン」を参照するか、HP サポート担当者まで直接お問い合わせください。

Scvmm: 「Get Virtual Disk Drive」フローで無効なテンプレートに対して返されるメッセージが変化する

networkUtilization または **cpuMax** 入力に正しくない値を指定して実行したときに、「**Set Template**」フローが返すエラーメッセージが SCVMM 2012 と SCVMM 2008 R2 とで異なります。

